



健康管理だより

3月1日～3月7日は「子ども予防接種週間」

通常の診療時間に予防接種が受けにくい人たちに対し、麻しん風しん（MR）を中心とした予防接種を、特に土・日曜日に下記の医療機関で行います。特に、麻しん風しん第2期（保育園・幼稚園の年長児）、第3期（中学1年生に相当する人）、第4期（高校3年生に相当する人）の人は、接種期間が3月31日（水）までです。ぜひこの機会に接種してください。
※医療機関により行う時間が異なります。ご注意ください。

3月6日(土) 午前	連絡先
岡田医院	☎22-1505
おおし内科循環器科	☎30-3800
橘地医院	☎23-2057
きたむら内科医院	☎22-9617
小林医院	☎22-0247
小森医院	☎22-2714
神野レディスクリニック	☎22-6216
すみよしくりニック	☎30-1835
高崎医院	☎28-0210
辰巳医院	☎22-1180
田中クリニック	☎27-1611
つじ泌尿器科クリニック	☎23-7714
徳田医院	☎43-7001
中西医院	☎22-1152
なかつか内科医院	☎29-0981
成美医院	☎28-1323
松木診療所	☎22-5185
松本医院	☎28-0633
宮下内科	☎22-0383
安澤内科診療所	☎22-0954
山下医院	☎24-5290
山田クリニック	☎22-7005
山崎外科	☎22-1888
横野医院	☎24-1515

土・日曜日に予防接種が受けられます

対象者 彦根市の実施する定期予防接種の対象者（12ページをご覧ください）
費用 無料（対象者のみ）
申込方法 実施医療機関に、必ず電話で早めに申し込んでください。
問い合わせ先 彦根医師会 ☎23-3580、☎健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870

3月6日(土) 午後	連絡先
岡田医院	☎22-1505
田口診療所	☎43-6600
なかつか内科医院	☎29-0981
西川医院	☎22-3887
小児科ふじせき医院	☎23-2233
松井クリニック	☎22-1616
山崎外科	☎22-1888
彦根中央病院	☎23-1211

3月7日(日) 午前	連絡先
小林医院	☎22-0247



**不妊で悩んでいませんか？
専門の相談員が相談に応じます**

妊娠を望む人のうち、10組に1組のカップルが不妊に悩んでいると言われていきます。不妊といっても原因はさまざまです。専門の医師や助産師が相談に応じます。
一人で悩まず、お気軽に相談してください。相談は無料です。

電話相談
月～金曜日（祝日を除く）の午前9時～午後4時
面接相談
毎週水曜日 午後3時～
※電話予約が必要です
その他 ホームページから相談することもできます。
相談ホームページ
<http://www.shiga-med.ac.jp/~hgyne/mailform.php>
問い合わせ先 滋賀県不妊専門相談センター（滋賀医科大学付属病院内）
☎077-1548-9083番



予防接種

個別予防接種のお知らせ

彦根市では、下記の個別予防接種を実施しています。
予防接種は、これらの病気を防ぐために大切なものです。事前に配布している予防接種説明の注意事項などをよく読んで、接種してください。
長引く病気があるなど、予防接種が受けにくい状況にあるお子さんについては、一度、☎健康推進課にご相談ください。
対象 彦根市に住民登録、外国人登録のある児
実施方法 予約制です。指定医療機関に、事前に予約してからお出かけください。
※指定医療機関は、個人通知している案内でご確認ください。わからない場合は、☎健康推進課にお問い合わせください。
※かかりつけ医が市外にあるなど、指定医療機関での接種が難しい人は、☎健康推進課にお問い合わせください。

い人は、☎健康推進課にお問い合わせください。
接種費用 無料 ※ただし、定められた年齢（定期年齢）内に接種できなかった場合は有料となります。
その他 「麻しん・風しん」第2・3・4期および「ジフテリア・破傷風（二種混合）」第2期の対象者は、「平成21年度用」の予診票が必要です。紛失などで持っていない人は、☎健康推進課にお問い合わせください。
接種は、原則として保護者が同伴して受けてください。ただし、「麻しん・風しん」第3・4期の対象者は、専用の予診票で保護者の事前同意があれば、保護者の同伴がなくても接種を受けることができます。
問い合わせ先 ☎健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870

個別予防接種の種類

予防接種名	区分	定期年齢（標準的な接種期間など）	間隔・回数
ジフテリア・百日せき・破傷風 ^{※1} （三種混合：DPT）	1期初回	3か月以上7歳6か月未満 （3か月以上12か月未満）	1期初回 20～56日（3～8週間）の間隔で3回接種 ^{※2}
	1期追加	3か月以上7歳6か月未満 （初回終了後12か月以上18か月未満）	1期追加 1期初回の3回目の接種日から1年～1年半後に1回接種
ジフテリア・破傷風 （二種混合：DT）	2期	11歳以上13歳未満 ^{※3} （平成9年4月2日～同10年4月1日生まれの人：小学6年生に相当する人）	幼少期の三種混合の追加として、1回接種します ^{※4} 。（平成22年3月31日までに接種してください）
麻しん・風しん ^{※5} （原則として麻しん風しん混合（MR）ワクチンで接種します）	1期	1歳以上2歳未満児	1回接種（満1歳になったらすぐに接種してください）
	2期	平成15年4月2日～同16年4月1日生まれの人 （就学前の1年間に相当する人：保育園・幼稚園の年長に相当する期間）	1回接種（各期とも平成22年3月31日までに接種してください） ◆特に3期、4期の人は、感染予防のためできるだけ早く接種することをおすすめします。
	3期	平成8年4月2日～同9年4月1日生まれの人 （中学1年生に相当する人）	
	4期	平成3年4月2日～同4年4月1日生まれの人 （高校3年生に相当する人）	

※1 百日せきにかかったことが明らかな場合でも、三種混合（DPT）もしくは、二種混合（DT）が接種できます。DTを接種した場合の初回接種は2回です。また、ジフテリア、破傷風にかかった子どもについても、DPTもしくはDTを接種しても差し支えありません。1期でDTが接種できる指定医療機関については、☎健康推進課にお問い合わせください。
※2 間隔が56日を超えた場合は、任意接種（法律に基づかない保護者の希望による接種）になることがあります。当面の間、接種にかかる費用は、公費で負担しますが、万一健康被害が起こった場合は、予防接種法に基づく健康被害救済制度ではなく、医薬品副作用被害救済制度による対応となり、給付内容が変わります。

※3 この年齢に該当する人で、小学校6年生以外の人の場合、海外渡航などの理由により、特に保護者が接種を希望される場合は、事前に☎健康推進課にご相談ください。
※4 三種混合1期分が不十分な接種の場合（接種回数が2回以下）、1回のみ接種されてもじゅうぶんな効果が得られません。追加接種する場合は、実費となります。詳しくは医師とご相談ください。
※5 麻しんまたは風しんのいずれかにかかったことのある人も、麻しん風しん混合（MR）ワクチンを接種することができます。ただし、明らかに両方にかかった場合は、麻しん風しん混合のワクチンを接種する必要はありません。また、保護者の希望で麻しん・風しんの単独ワクチンを選択することも可能です。

日本脳炎の予防接種について

日本脳炎の予防接種については、積極的な勧奨は控えられているところですが、現在、国では新ワクチンによる日本脳炎の予防接種を積極的に勧奨する方向で検討されています。
詳細が決まりしだい、広報ひこねなどでお知らせします。

に相談し、接種することができます。不明点があれば、☎健康推進課にご相談ください。

※日本脳炎の流行地へ渡航されるなど、日本脳炎に感染する可能性が高く、保護者が特に接種を希望する場合は、かかりつけ医

なお、第2期予防接種で使用できるのは旧ワクチンのみです。この旧ワクチンの使用期限が平成22年3月9日（水）までとなっています。これ以降は、旧ワクチンでの接種はできませんので、ご注意ください。